

株式会社三井 E&S



PR / 強み、具体的な業務内容 など

- ・設立 1917年11月14日
- ・従業員数 5,747人
- ・業種 機械
- ・事業内容

私たちは総合重工メーカーとして、造船、国内シェア No.1 の船用ディーゼルエンジンや港湾クレーン、産業機械等の機械分野、エンジニアリング、IT 分野で技術を磨き、社会に貢献してきました。今後は動力機械のパワーメカトロニクス化や脱炭素技術を通じ、国内外の様々な課題解決に取り組んでいきます。

・住所

【東京本社】東京都中央区築地 5-6-4

【大分工場】大分県大分市日吉原 3 番地

【玉野機械工場】岡山県玉野市玉 3-1-1

・TEL 03-3544-3013

・ホームページ https://www.mes.co.jp/recruit/new_grad/

・採用実績/新卒 36 名(大学卒)(2023 年度)

1. 企業紹介、PR

～貿易の99%以上担う海上物流～

実は、日本の貿易量は99%以上が「海上物流」が担っています。私たちは、創業から100年以上、日本の海上物流を支えてきました。主な事業は、船舶用ディーゼルエンジンや港湾クレーン等の大型機械、産業機械、ロボティクス・研究施設、船舶のエンジニアリングになります。その中でも、当社の船舶用ディーゼルエンジンと港湾クレーンは国内シェア No.1！高いシェアをもつことで、私たちはマリン領域から社会インフラを支えています。

今後は、今までの歴史を大切にしながら、新たなフェーズへ向かうべく、マリン領域を軸として「Green& Digital」を掲げ、脱炭素社会への貢献・DXの推進にも積極的に取り組んでいます。

～「大分から世界へ」～

みなさんがいるここ「大分」には、港湾クレーンの製造に特化した工場があり、クレーン製品のみならず、遠隔操作・自動化クレーンや、港全体の物流の運用・管理を自動化するシステム開発にも取り組んでいます。港湾クレーンは海上物流を支える上で、重要な製品です。当社の港湾クレーンは、国内のみならず、世界の港に納められ、特にインフラ需要が高まる東南アジアでは今後も港湾クレーンの需要が見込まれています。

2. 経営トップの考え方

三井 E&S の E&S は「Engineering & Services for Evolution & Sustainability」を意味します。企業理念は、「エンジニアリングとサービスを通じて、人に信頼され、社会に貢献する」であり、社会の進化と持続を目指し、エンジニアリングとサービスに注力し、企業価値の持続的向上を図ります。

3. 企業の強みと今後の展開(今後の目標、目標に向けた取組、業界や市場の状況 など)

当社の船舶用ディーゼルエンジンと港湾クレーンは国内シェア No.1 を誇り、当社は海事産業のリーディングカンパニーとして、これまで100年以上続く歴史を歩んできました。今後は、2030年までにマリン領域を軸に、Green & Digital を掲げ、脱炭素社会の実現と、人口縮小社会の課題解決を目指します。具体的な取り組みについて、例えば、船舶用ディーゼルエンジ

ンは、温室効果ガス総排出量を 50%以上削減かつ今世紀中のできる限り早い時期に温室効果ガスゼロ排出が目指されていますが、当社は二酸化炭素削減に貢献する排熱回収システムや、燃焼時に二酸化炭素が排出されないアンモニアを燃料とする次世代燃料を動力源としたエンジンの開発により地球環境保全に貢献する取り組みをしています。また、大分工場で製造される港湾クレーンは、今後、労働人口が減ることが見込まれる中、労働負荷低減、安全性向上のため、港湾クレーンを自動化する製品の開発も行っています。

4.社風について

金額は億単位、高さ 40m 超えのコンテナクレーン、ビルの4階建ての大きさの船用ディーゼルエンジンなど、三井 E&S が扱う製品は、スケールの大きさが特徴です。ひとりでは到底作り得ないものであり、チームで力を合わせて取り組むことが必要不可欠です。一方で、チームワークには「個」の力が重要であり、「個」を育成するため、若手のうちから大きな仕事を任せられる傾向があります。「とりあえずやってみよう」という社風の元、上司は部下にチャレンジな仕事を任せます。部下は、周囲のサポートも借りながら、自分で考え抜いて、自分のやり方で仕事をやり遂げます。このような経験を積んでいくことで、社内外で活躍できる人材に成長し、チームとしての総合力を高めています。

5. 求めている人材について

(能力、姿勢、知識、2. に記載の目標、課題解決のための人材 など)

三井 E&S で活躍するタイプは「挑戦・自律・協働」の 3 つのタイプになります。

①挑戦 the Challenger

好奇心が旺盛で、色々な情報を日頃からインプットし続け、自分の枠を超え、新たなことに挑戦し続けることができる

②自律 the Runner

ビジョン・目標を自分事として、とらえきり、それに向かって先陣を切って、自ら考え仮説検証を行いながら自ら走ることができる

③協働 X Connector

プロジェクト全体を見渡し、司令塔的な役割を持ちながら活躍する。頭文字の変数 X には人・部門・仕事・先端技術など、あらゆるものが当てはまり、未だかつてないコラボレーションを生みながらビジネスを推進していく

6. 就職活動を迎える学生へ / アドバイス など

就職活動は、働く場所に出会うプロセスです。その中で、自分が一体何をしたいのかがわからなくなったり、働くことの不安を覚えたりなど、多くの壁に衝突することもあると思います。そんなときは、迷わず周囲の友人や OBOG 先輩に相談してみたり、イベントに参加して会社の採用担当や社員に質問をしてみたりしてください。そこで得られた情報がきっとみなさんの次の道へ導いてくれると信じています。

私たちも、当社を知ってくださったみなさまに「三井 E&S グループで働く楽しさやトキメキ」を採用活動でお伝えしたいと思っています。それがみなさまの企業研究につながり、一人でも多くの方が日本の大きなモノづくりに興味をもってくださるようにより…そして三井 E&S で一緒に働くことに繋がりますように…そんな思いで、これからも採用イベントを開催しますので、ぜひ一度当社のイベントに機会があれば参加してみてください！

7. 学生の主な質問について

Q1. 当社の強みは何ですか？

A1. 当社の強みは、やはり船舶用ディーゼルエンジン・港湾クレーンの国内シェア No.1 になります。当社の製品はその性能のみならず、スピード感をもって対応するアフターサービスに誇りをもっており、顧客からの信頼を得ています。高いシェアをもっているからこそ、社会インフラを支えることができます。

Q2. どんな専攻の人が多いですか？

A2. 理系でいうと機械・電気電子・情報を専攻していた方が多いですが、それ以外にも土木、建築、数学、造船、商船、幅広い専攻の方を募集しています。

Q3. 学生時代に学んでおくべきことは何ですか？

A3. 基本的に技術的な知識は、入社後学ぶことが来ます。そのため、何か資格をとることを強制することはございません。(むしろ学生時代にしかできないことを楽しんでいただきたいです) ただ、入社後は仕事以外にも IT・会計・英語という3つのスキルを身につけ、自律的なキャリアアップを描くことを社員に意識付けしています。特に英語は、今後ますます必要なスキルになるので、学習する習慣を身につけることをお勧めします。

8. 参考になるリンク

(企業の動向や発表、業界や企業環境を取り巻くニュースなど)

三井 E&S グループ新卒採用ホームページ

https://www.mes.co.jp/recruit/new_grad/

三井 E&S グループ公式 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/user/mesprdept>

<OB/OG 情報> (情報は人事経由で卒業生との連絡手段に)

・採用実績のある県内高等教育機関
大分大学、立命館アジア太平洋大学(中途採用のみ)

・OB 訪問対応の連絡先

株式会社三井 E&S 人事総務部人事室 新卒採用担当 TEL:03-3544-3013

E-mail: recruit@mes.co.jp

※なお、OB/OG 訪問についてはオープンには受付はしておらず、弊社の大学別リクルーター経由、またはインターンシップや選考参加を通じて、ご希望がございましたら個別に対応しております。

実際に働く人の声

下記 URL 先に実際に働く人の声を掲載しています！ぜひ一度ご覧ください。

[これからの三井 E&S をつくる | 三井 E&S グループ特設ページ \(mes.co.jp\)](#)

・推薦の理由(以下より、アピールできる項目の選択と、その詳細)

理由	詳細
<input checked="" type="checkbox"/> 成長が見込める	最先端の技術に携わり、GX・DX 戦略につながるプロジェクトに携わることができる。
<input type="checkbox"/> 安定している	
<input type="checkbox"/> 専門性が高い	
<input checked="" type="checkbox"/> 個人が尊重される	若手の意見を受け入れてくれる。何でも発言できる職場環境
<input checked="" type="checkbox"/> 挑戦できる	新しいことにどんどんチャレンジすることができる。
<input checked="" type="checkbox"/> 組織風土が良い	平均年齢が若い。些細なことでも相談することができる
<input checked="" type="checkbox"/> 自由にできる	ある程度裁量権があり、任される。

<学生の企業研究ノート>

当社は、夏季(8月～9月)と冬季(1月～来年2月)にインターンシップを実施しています。オンライン型のインターンシップ、工場見学会、1週間以上の工場実習型のインターンシップがございますが、技術系職向けの工場実習型のインターンシップは学生からの評判がかなり良く、下記のよう参加学生からのコメントがございました。(一部抜粋して紹介します)

～過去参加した学生からのコメント～

- ・遠くから港湾クレーンを見ることはあったが、実際に運転室までは入れてもらい貴重な体験ができた
- ・社員の人柄の良さを感じた。業務の大変さ、やりがいをわかりやすく教えてくれた
- ・社員の方の普段の生活を知ることができ、働くイメージをより具体的にすることができた
- ・実際の現場での仕事を見学して学校ではできない体験ができた

ぜひ、みなさんも一度、イベントに参加ください。イベントを通してお会いできること楽しみにしております！